

# ExtraHopのワイヤデータとSplunkの マシンデータを組み合わせた 次世代リアルタイムネットワーク管理ツール



Best of  
**INTEROP**  
WINNER 2013

Cloud Computing & Virtualization

Best of  
**INTEROP**  
FINALIST 2013

Management & Monitoring

Networking  
Innovation Award

**VALUE LEADER**

EMA Radar for ANPM: Q1-2012 (Product/Service Deployment)

WASHINGTON'S  
**B\*E\*S\*T**  
WORKPLACES  
2011

amazon web services Partner Network  
TECHNOLOGY PARTNER

ExtraHop社(アメリカ)は、他に類を見ない最大20Gbpsまでのネットワークパフォーマンスリアルタイムモニタリング、及びアプリケーションの解析や可視化を可能にした次世代ネットワーク管理分野における世界のリーダーです。

既にインターロップ等で、数多く受賞している革新的なアプローチにより、全二重でL2/L7トランザクションのペイロードまでの解析や、今日の複雑でダイナミックなIT環境に必要なセキュリティ、可用性、アプリケーションパフォーマンスに於ける相関、クロス階層などの可視化を可能にします。



**ExtraHopは、従来製品とは異なりアプリケーション環境全体に対して相関性のあるクロス階層可視化を提供します!**

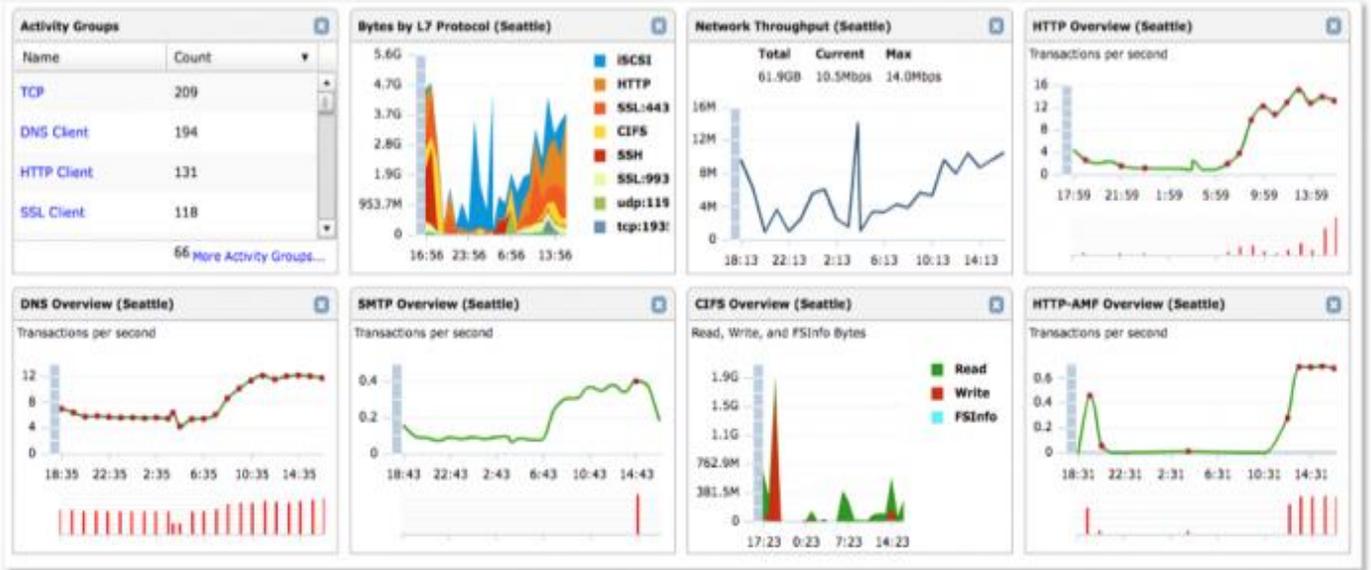
Transform how you run IT with real-time operational intelligence for all applications and infrastructure.

Find out why ops intel is better

- ・Webサーバ(Apache, Microsoft IISなど)
- ・アプリケーションサーバ(Apache Tomcat, ASP.NET, Ruby on Railsなど)
- ・メールサーバおよびコラボレーションサーバ(Microsoft SharePointを含む)
- ・データベースサーバ(IBM DB2, IBM Informix, MySQL, Oracle, PostgreSQL, Microsoft SQL Server, Sybase ASE)
- ・ストレージデバイス
- ・認証サーバ(LDAP, RADIUS, Diameter)
- ・ネットワークサービス(DNS)
- ・ネットワークデバイス(ロードバランサやファイアウォールを含む)

SplunkとExtraHopはいずれも、ITオペレーションのための可視性を得る新しいより良い方法を提供します。これらの補完的なソリューションはともに、完全なITオペレーション・インテリジェンスを提供し、ExtraHopはワイヤデータをSplunk用のマシンデータに変換します。

エンタープライズITでは、それぞれの重要なテクノロジーは、よく考えられたアーキテクチャ、すなわち、ネットワーク/セキュリティ・アーキテクチャ、SOA/アプリケーション・アーキテクチャ、さらにはデータベース/ストレージ・アーキテクチャに従って設計・運用されています。注目すべきは、これらすべてのテクノロジーが集まる場所では、通常、ITオペレーションには計画的なフレームワークがなく、ニッチなツールが膨大な数になり、可視性が大きく欠如し、調整コストが高額になり、インシデント・エスカレーションが非効率的になっている現実です。



「ExtraHopは非常に重要なデータソースです。Concur社では、ExtraHopを使用して、探している正確な情報を抽出し、その情報を直ちにSplunkにエクスポートしています。Splunkでは、詳細な解析を行うことができます。ワイヤデータとマシンデータを組み合わせることにより、他の方法では答えられないような問題に迅速に答えることができます」

コンカー・テクノロジーズ(Concur Technologies)、リードソフトウェア構成マネージャ、ジョン・サーブ(John Tharp)

**ExtraHopとSplunkはともに、合理化された戦略的なITオペレーション・アーキテクチャのためのフレームワークを提供します。**

ExtraHopは、リアルタイムでワイヤデータを解析し、イベントドリブン・メトリックや他の方法ではログするのが実際的ではない、または不可能なペイロード情報を含むワイヤデータをマシンデータに変換します。ExtraHopは、ネットワーク・パフォーマンス、トランザクション・タイミング、データベース内部、ファイルベースのストレージ、メインフレームなどのロックダウン環境のメトリックをキャプチャします。

ワイヤデータとマシンデータの両方を柔軟に調べることによって、ITチームはITやビジネスの問題に答えるのに必要な完全なオペレーション・インテリジェンスを得ることができます。

## ITオペレーション・アーキテクチャ

### ワイヤデータ

- ・トランザクションおよびペイロード解析
- ・データベースおよびストレージ・トランザクション
- ・Webサービス(API)
- ・階層相関
- ・ネットワーク・パフォーマンスおよび相関など

### ワイヤデータ+マシンデータ

- ・緊急時対応、トラブルシューティング、根本原因解析
- ・セキュリティ・コンプライアンスおよび監査
- ・傾向およびベースライン化
- ・ビジネスおよびITインテリジェンス
- ・キャパシティプランニングなど

### マシンデータ

- ・ログ解析および相関
- ・利用率モニタリング
- ・フォレンジック解析
- ・ポリシーおよびインフラの変更
- ・システムヘルスなど

ExtraHopとSplunkは連携して動作することで、ITオペレーション、ネットワーク、アプリケーション、仮想化、DBA、ストレージ、セキュリティ、ビジネスマネジメントを始めとする様々なチームを支援します。

### ● ExtraHop for Splunk App

ExtraHop for Splunk Appにより、ユーザはrsyslogを介してトランザクションレベルの詳細をExtraHopからSplunkに転送することができます。これは、環境内のこれまで利用されていなかった豊富なワイヤデータを正確にログするメカニズムによるものです。

**正確なログ機能に加えて、拡張可能なExtraHop for Splunk Appは以下のメトリックを収集します。**

- ・ **Webメトリック** - 経時的なレスポンス、平均トランザクションレスポンスタイム、JSON、AJAX、SOAP/XMLペイロード、詳細を含むステータスコード、ウェブトラフィック・スループット
- ・ **Webサービス・メトリック** - 外部/内部API呼、経時的なイベント、上位のアクティブアカウント数、上位のアクティブユーザ、二重オーダーIDなどのその他のカスタマイズ可能なメトリック
- ・ **データベース・メトリック** - 全てのメソッド、クエリ、レスポンスタイム、トランザクションレスポンスタイム、エラー、上位のメソッド、上位のユーザ
- ・ **ストレージ・メトリック** - 経時的なレスポンス、平均トランザクションレスポンスタイム、エラー、上位のメソッド、上位のユーザ
- ・ **Memcacheメトリック** - 経時的なトランザクション、平均アクセスタイム、エラー、メッセージサイズ、上位のレスポンスコード、上位のメソッド

**以下を始めとするその他の要素をExtraHop for Splunk Appに追加することもできます。**

- ・ **トランザクション・メトリック** - ITオペレーション解析やビジネス・インテリジェンス用にリアルタイムで測定することができる、ペイロード内のすべてのもの
- ・ **メインフレーム** - MQメソッドおよびCICSメソッド、ステータス、トランザクション
- ・ **FIXおよびSMPP** - トランザクション、レスポンスタイム、ペイロード情報

### 全体像をつかむ

リアルタイムのワイヤデータをキャプチャして、マシンデータに変換し、Splunkでそのデータをデータセンタ中のその他のマシンデータと組み合わせます。

- ・ ネットワーク、ウェブ、ミドルウェア、アプリケーション、データベース、memcache、ストレージを始めとするすべての層において、一貫したメトリックをログします。
- ・ エンドツーエンド・レスポンスタイムなどの包括的なメトリックをキャプチャします。
- ・ DB2環境を始めとするメインフレーム配備などのロックダウン環境をモニタします。
- ・ オーダーID、マーチャントID、アカウント番号などのトランザクションの詳細を始めとするペイロードデータをログします。
- ・ ネットワーク・パフォーマンスとアプリケーション・パフォーマンスを相関付けます。

ITとビジネスの問題に答える

・ 他の方法では見つけるのが不可能に近い問題の答えを迅速に見つけます

- ・ アカウントやユーザ毎にトランザクションデータを解析することによって、逃したビジネスチャンスを特定します。
- ・ 上位のユーザ毎にデータを解析します。
- ・ ウェブサーバ、データベースサーバ、ストレージサーバで利用可能なロギングオプションを介して利用できない新しいメトリックを定義します。
- ・ プロファイラを実行することなく、データベース・パフォーマンスをリアルタイムで把握します。

・ 簡単な導入

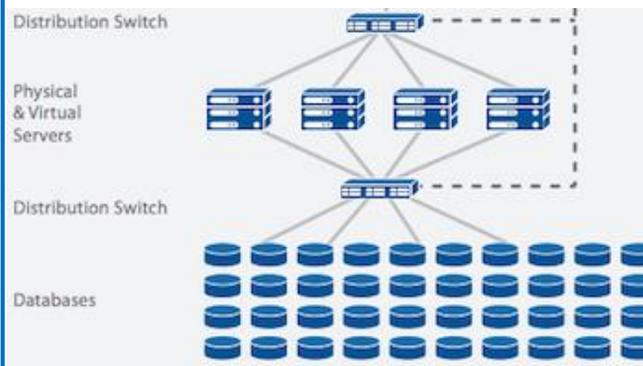
簡潔なネットワークベースの導入により、直ちに値を得て、総所有コストを最小限に抑えます。

- ・ 設定不要、システムオーバーヘッドなしで、わずか15分で有意義なイベントの収集を開始します。
- ・ アプリケーションやデバイスを自動的に発見・分類します。
- ・ 特定のベンダやバージョンに拘束される可能性がある脆弱なエージェントは不要。貴重なリソースを導入や維持に費やしません。

● 事例(一部)

データベース キャッシング

SQLプロファイラを使う事無く、キャッシュの為の作業負荷を確認



SSL証明書管理

使用されているすべての証明書のキーサイズと有効期限を参照



Diameterプロトコル分析

Diameterトランザクションのリアルタイム分析により  
3GPPプロジェクトをサポート



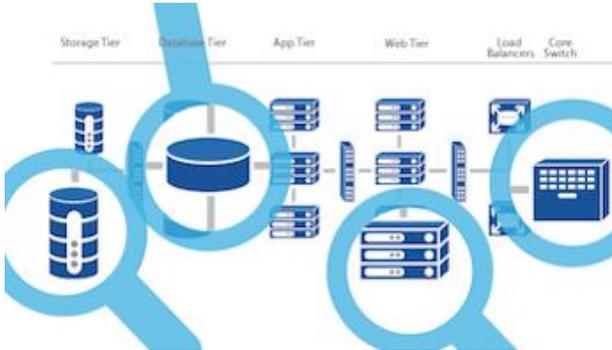
SMPPプロトコル遅延監視

ネットワークのボトルネックを確認するために、  
SMPPプロトコルの遅延を監視

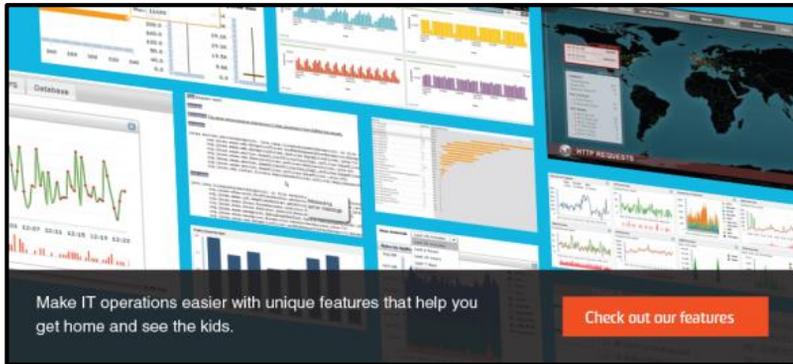
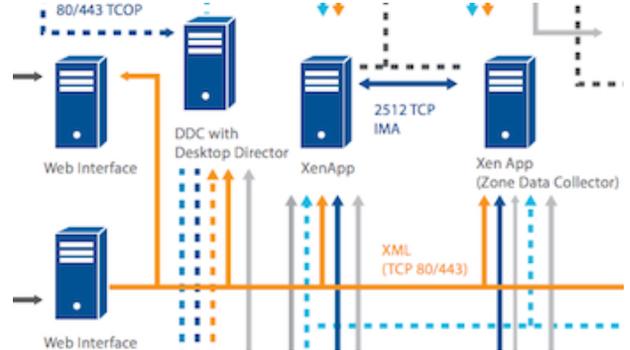


● 事例(一部)

**階層化されたストレージ**  
ストレージ接続の原因を突き止める



**Citrix ICA遅延**  
複雑なVDI環境においてクライアント遅延の原因を特定



**ExtraHop Networksについて**

ExtraHopは、ITをより俊敏性があり、プロアクティブにするのに必要なリアルタイムのオペレーション・インテリジェンスを提供します。

アドビ(Adobe)、アラスカ航空(Alaska Airlines)、コンカー(Concur)、エクスペディア(Expedia)、マイクロソフト(Microsoft)を始めとする世界でも成功しているIT組織は、ExtraHopを使用して50万台以上のデバイスを管理し、毎日1兆を超えるトランザクションをモニタしています。

ExtraHopのトライアル版は [www.extrahop.com/discovery](http://www.extrahop.com/discovery) で御試し下さい。

## ExtraHop



Microsoftベースのアプリケーションに最適!

Exchange, SharePoint, SQL Server等、Microsoftテクノロジー向けのITオペレーションを簡易化!

EH6000  
10G x 2ポート

ExtraHopは、MicrosoftアプリケーションおよびMicrosoftテクノロジーが使用するアプリケーションプロトコルをパッシブに解析することによって、重要なメトリックをITオペレーションチームに提供します。



Microsoftテクノロジーに多額の投資をしているIT組織に対し、ExtraHopは非常に必要とされているITオペレーション・インテリジェンスを追加します。

各層にまたがって相関付けられた可視性により、アプリケーション所有者やサポートチームは、すべての重要なアプリケーションのパフォーマンスをモニタすることができ、ITオペレーションチームはMicrosoftインフラストラクチャのパフォーマンス、効率、セキュリティを改善することができます。

### ビジネスクリティカルなMicrosoftアプリケーションのパフォーマンスをモニタする

- SharePointおよびSQL Serverに基づくビジネス・インテリジェンス・アプリケーション
- Microsoft Dynamics CRMアプリケーションおよびERPアプリケーション
- Microsoft Exchange
- Microsoft SharePoint
- Microsoftテクノロジーを用いて構築されたウェブ・アプリケーション

### Microsoftインフラストラクチャ・テクノロジーの管理を簡易化する

- Active Directory
- ActiveSync
- CIFS/SMBファイルサーバ
- IISウェブサーバ
- Hyper-V環境
- SQL Serverクラスター

Microsoftの製品およびテクノロジーは、標準化されたビルディングブロックをIT組織に提供します。IT組織は、そのビルディングブロックを使用して、ビジネスの急速に変化するニーズに応えることができます。

ExtraHopは、ワイヤデータをパッシブに解析することによって、IT組織が「現在、環境で何が起きているか?」という疑問に答えるのに必要な可視性を提供します。このオペレーション・インテリジェンスにより、ITチームはプロアクティブに問題を特定し、通常であれば「消火活動」に費やされることになる時間を節約し、ITインフラストラクチャについてのインテリジェントな決定を最短で下すことができます。

#### ● すべてのMicrosoftアプリケーションをモニタする

ExtraHopは、パッケージ・アプリケーションか、カスタム開発のアプリケーションかに関わらず、すべてのMicrosoftアプリケーションに対する可視性を提供し、すべてのITチームおよびアプリケーション所有者のニーズに応えます。

• **各層にまたがる可視性** – アプリケーション配信チェーンのすべての層（ネットワーク、ウェブ、VDI、ミドルウェア、データベース、ストレージ）に関するヘルス・メトリックおよびパフォーマンス・メトリックを調べる

• **継続的なモニタリング** – サンプルセットまたは合成トランザクションだけでなく、すべてのトランザクションを常時リアルタイムで解析する

• **エンドユーザ・エクスペリエンス** – デバイスタ입每またはOS毎にセグメント化された詳細なエンドユーザ・エクスペリエンスのメトリックを把握する

• **カスタム・ダッシュボード** – NOC用、幹部役員用、アプリケーション所有者用のカスタム・ダッシュボードを用いてパフォーマンスベースのSLAをモニタする

#### ● Microsoftインフラストラクチャを管理する

すべてのマシンを構成したり、すべてのマシンのログをチェックしたりする必要なしに、IT管理に関する疑問に対する答えを迅速に見つけます。ExtraHopは、Microsoft SQL Serverクラスター、CIFS/SMBファイルサーバ、DNS、Active Directoryなどのチューニングやトラブルシューティングを行うのに必要な可視性を提供します。

• **ストレージ** – CHKDSKを実行する必要なしに、破損したストレージファイルを特定する。

• **データベース** – データベースサーバに150パーセント以上のオーバーヘッドを追加する可能性があるプロファイラを実行することなく、詳細なデータベース・トランザクション・メトリックを取得する。

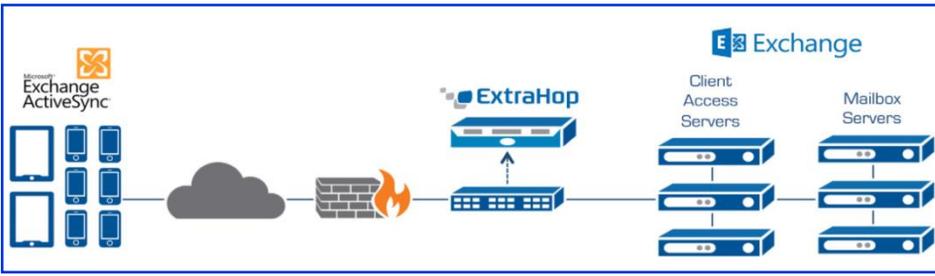
• **依存関係マッピング** – すべてのネットワーク接続された要素とその依存関係を可視化する。

• **セキュリティ** – 機密データへの無許可アクセスを追跡することによって、コンプライアンスを実証し、すべての証明書のキーサイズと有効期限を一か所に表示することによって、SSL証明書の管理を簡易化する

「ExtraHopのターンキー方式のSharePointモニタリング・バンドルは、アプリケーション配信チェーンの全体像を提供するとともに、きめ細かいトランザクションの詳細にまでドリルダウンして、SharePointのエンドユーザ・エクスペリエンスに影響を及ぼす可能性がある問題の根本原因を突き止めます。この製品を特に説得力のあるものにしてるのは、パッシブで動作し、システムにエージェントをインストールする必要がないということです。」

451リサーチ(451 Research)社  
シニア・エンタープライズ・ソフトウェア・アナリスト  
デニス・キャラガン(Dennis Callaghan)

コーネットソリューションズ株式会社  
Cornet Solutions (TEL) 03-5817-3655 (代)  
www.cornet-solutions.co.jp



ExtraHopプラットフォームはSPANタップまたはネットワークタップからパッシブに導入されるので、ITチームは通信のリアルタイムビューを得ることができます。上図はExchange ActiveSyncプロジェクトをサポートするためにExtraHopを導入する方法を示したものです。

● **モニタリングをシンプルにする**

従来のモニタリングツールとは異なり、ExtraHopはエージェントやホストベースの機器を使用しません。その代わりに、ExtraHopはネットワーク上の通信をパッシブに解析して、環境のすべての層に関する重要なリアルタイムのパフォーマンス・メトリックを抽出します。

- **エージェント不要** – モニタリングエージェントの管理上の複雑性やシステム・オーバーヘッドを回避する
- **他に類を見ないスケール** – 最大20Gbpsの持続スループットですべてのトランザクションを解析する
- **柔軟な解析** – アプリケーション・インスペクション・トリガ(Application Inspection Trigger)を用いて新しいメトリックを迅速に定義・実装する
- **迅速な操作性能** – ExtraHopカスタマー・フォーラム(Customer Forum)の仲間から学び、仲間とソリューションを共有する



ExtraHopプラットフォームは、最大20Gbpsの持続スループットで毎秒400,000以上のトランザクションを解析することができます。この拡張性により、ExtraHopは、サンプリングや合成トランザクションを用いる必要なしに、パフォーマンスのリアルタイムビューを提供することができます。

.NETウェブサービス	ExtraHopは、内部/外部のウェブサービスやAPI呼の毎秒数十万のトランザクションに関するリアルタイムのパフォーマンス・メトリックを解析します。
SQL Serverクラスター	ExtraHopは、150パーセント以上のシステム・オーバーヘッドを追加する可能性があるSQLプロファイラに代わる非侵入型の方法を提供します。ExtraHopを用いることで、DBAは失われたインデックスを含むテーブルを見つけ、繰り返されるクエリや分かりにくいクエリを切り分け、キャッシュに移動させるべきデータベース・ワークロードを特定することができます。
CIFS/SMBファイルサーバ	ExtraHopは、応答、エラー、読取り、書込み、ロックを始めとする、すべてのCIFS/SMBファイルサーバに関するリアルタイムのファイル転送メトリックを提供します。また、ExtraHopは特定のトランザクションに関連するエラーメッセージ、メソッド、ファイルおよびユーザについて詳述します。
Microsoft SharePoint	SharePointはGUIDを各トランザクションに添付します。ExtraHopは、これらのトランザクションがウェブサーバとデータベースサーバの間を行き来するときにこれらのトランザクションを認識・追跡して、各層での遅延を求めます。
Exchange ActiveSync	ActiveSyncは、デスクトップ、サーバ、モバイルデバイス間で電子メール、カレンダー、連絡先、タスクの同期化を行います。インバウンドHTTP要求をパースすることによって、ExtraHopは、ネットワーク処理とサーバ処理の両方の観点から、Exchangeにアクセスするモバイルユーザ、そのユーザのデバイスタイプ、メールボックスに対する特定のコマンド、そのユーザのユーザ・エクスペリエンスに関する可視性を提供します。
Microsoft Exchange	Microsoft Exchangeはそのフロントエンドサービス、コアサービス、メールボックス転送サービスにSMTPを使用します。ExtraHopは、送信者、受信者、エラー、メソッドを始めとするSMTPトランザクション・メトリックを解析します。

テクノロジーパートナー



実績の一部



● **ExtraHop Networksについて**

ExtraHopは、ITをよりアジャイルかつプロアクティブにするのに必要なリアルタイムのオペレーション・インテリジェンスを提供します。アドビ(Adobe)、アラスカ航空(Alaska Airlines)、コンカー(Concur)、エクスペディア(Expedia)、マイクロソフト(Microsoft)を始めとする世界で最も成功しているIT組織は、ExtraHopを使用して50万台以上のデバイスを管理し、毎日1兆を超えるトランザクションをモニターしています。

リアルタイムのワイヤデータ解析を使用して、ビジネスクリティカルなアプリケーションのパフォーマンス  
 アベイラビリティ、セキュリティを保証



**EH6000アプライアンス**  
**10G x 2ポート**

ExtraHopにより、IT組織は、環境内を流れる豊富なワイヤデータをリアルタイムのITオペレーション・インテリジェンスに利用することができます。環境内で何が起きているかをいつでも知ることができることで、IT組織は運用方法を変えることができ、その結果として、IT組織はより効率的かつプロアクティブになり、変化するビジネス要求に対応できるようになります。

(ExtraHopオペレーション・インテリジェンス・プラットフォームは、完全な双方向のトランザクション・ペイロードを含む、あらゆるL2-L7通信を解析します。この革新的なアプローチは、今日の複雑で動的なIT環境におけるアプリケーションのパフォーマンス、アベイラビリティ、セキュリティに不可欠な、相関性がある層間の可視性を提供します)。

### ワイヤデータから得られるITオペレーション値

ワイヤデータは、完全な双方向のトランザクション・ペイロードを含む、システム間のあらゆるL2-L7通信です。ワイヤデータのリアルタイム解析により、IT環境のパフォーマンス、アベイラビリティ、セキュリティを根本的に改善することができます。



#### 予測&防止

IT障害を予測し、最初の段階でIT障害の発生をプロアクティブに防止する



#### ベンチマーク&保証

環境(特にP2V:physical-to-virtual以降の間)をベンチマークし、一連の経営者にパフォーマンスやその他の重要なSLAを保証する



#### 監視&行動

IT環境を監視し、警告を受けたら、問題を解決するために迅速に行動する



#### 最適化&進化

次世代のインテリジェントなITオペレーションのビジョンを目指して組織を進化させる手段として、環境を最適化する



#### 発見&可視化

ネットワーク上のすべてのノードおよびアプリケーションを発見し、資産管理やよりきめ細かい制御ができるようにこれらのノードおよびアプリケーションを可視化する

#### ● ワイヤデータ解析

他社製品はL4ヘッダーしか検査しませんが、ExtraHopはすべてのトラフィックフロー、セッション、トランザクションを再構築して、ペイロードを解析します。



#### 診断&修復

奥深くに隠れている、大きな悪影響を及ぼす問題を診断し、高価で非効率な「作戦室(ウォール・ルーム)」ソリューションを必要とすることなく、これらの問題を迅速に修復する

下表)ダッシュボードやリアルタイムのアラートは、ITチームやビジネスチームがパフォーマンススペースのSLAを監視するのに役立ちます。



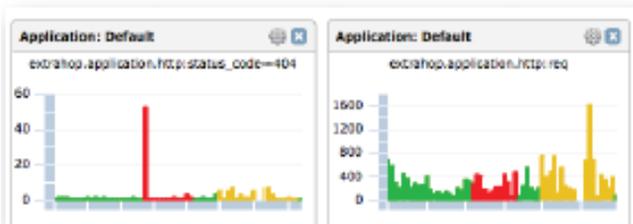
#### 特定&セキュリティ保護

IT環境をより完全にセキュリティ保護するために、セキュリティ侵害や潜在的な脆弱性の領域を特定する

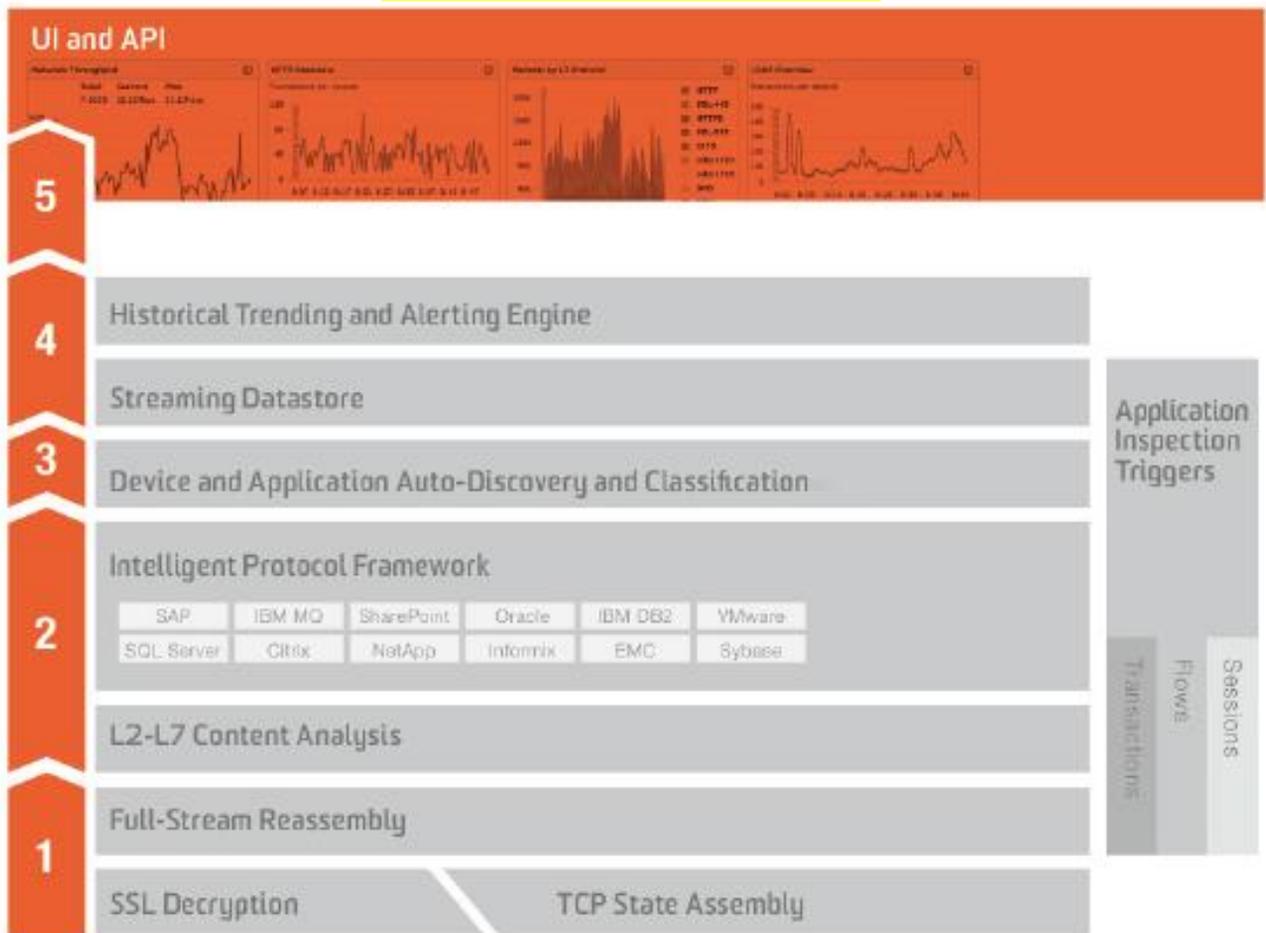
#### E-Commerce Application Performance (By Tier)



下図) ワイヤデータのリアルタイム解析により、ITチームは実際のユーザーエクスペリエンスだけでなく、そのエクスペリエンスに影響を及ぼすバックエンドITインフラのパフォーマンスも把握することができます。



● **ExtraHopコンテキスト関連エンジン**



ExtraHopコンテキスト関連エンジンは、非常にスケーラブルなトランザクション解析向けに作られており、最大20Gbpsの持続的なスループットを実現します。

1) ネットワークトラフィックを受信すると、ExtraHopプラットフォームはすべてのエンドポイントのTCPステートマシンを再現し、セッション、フロー、トランザクションを再構築します。

2) その後、ExtraHopはL2-L7のペイロードおよびコンテンツを解析し、すべての層に関するアプリケーションレベルのメトリックおよび高度なネットワークメトリックを抽出します。

3) ExtraHopは、MACアドレス、IPアドレス、ネーミングプロトコル、トランザクションタイプ、その他の要素の継続的なヒューリスティック解析に基づいて、デバイスを発見・分類します。

4) メトリックは専用のストリーミングデータストアに書き込まれます。また、このストリーミングデータストアは傾向ベースのアラートを強化します。

5) 拡張可能なオープン・プラットフォームであるExtraHopには、その構文解析エンジンを簡単かつ迅速にカスタマイズするためのプログラマチックインターフェースが含まれており、SDKドキュメントにより、ITチームはExtraHopウェブインターフェースが使用するのと同じAPIにアクセスすることができます。

**ExtraHopディスカバリ・エディションの無償試用版**

オペレーション・インテリジェンスにワイヤデータを利用するIT組織が増え続けています。無償版の仮想アプライアンスは[www.extrahop.com/discovery](http://www.extrahop.com/discovery)からダウンロードできます。

● **ExtraHop Networks社について**

ExtraHop Networks社は、リアルタイムのワイヤデータ解析におけるグローバルリーダーで、ITをよりアジャイルかつプロアクティブにするのに必要なリアルタイムのオペレーション・インテリジェンスを提供します。アドビ(Adobe)、アラスカ航空(Alaska Airlines)、コンカー(Concur)、エクスぺディア(Expedia)、マイクロソフト(Microsoft)を始めとする世界で最も成功しているIT組織は、ExtraHopを使用して50万台以上のデバイスを管理し、毎日1兆を超えるトランザクションをモニターしています。

業界初!

シャドーITの管理に必要なリアルタイムの見識を得る  
クラウド・アプリケーション向けのワイヤデータ解析



EH6000アプライアンス  
10G x 2ポート

# ExtraHop

クラウド・アプリケーション  
モニタリング・ソリューション



- ・企業ポリシーに対するコンプライアンスを追跡する
- ・過度の帯域を消費しているクラウド・アプリケーションおよびユーザを特定する
- ・使用量を把握して、ネットワークキャパシティの計画・調整を行う
- ・モニタすべき他のクラウドベースのアプリケーションを容易に定義する

\*シャドーITとは私物のパソコン、スマホ、タブレット型端末などを、会社の許可を得ずに業務に利用すること。許可されて業務利用するBYODと同様、紛失や盗難、情報漏えいの危険性が指摘されています。

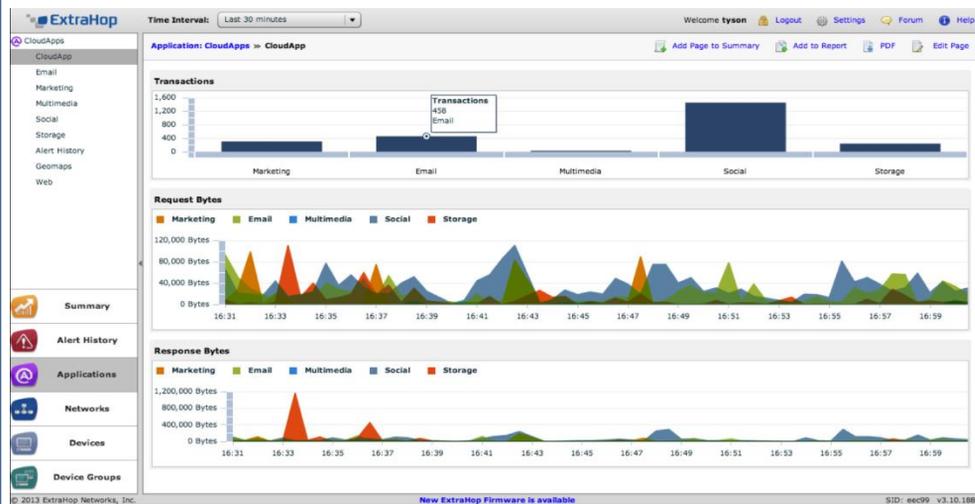
## ● シャドーITに対する可視性を得る

マーケティング、販売、HR、財務の各部門はますます、IT部門を経ることなしにクラウド・アプリケーションをセットアップし、使用するようになっていきます。

Dropbox、Salesforce、Google Docs、Eloquaなどのクラウド・アプリケーションは大きな利益をもたらしますが、IT部門には、これらの正規のアプリケーションならびにその他のマルチメディア・アプリケーションやソーシャル・ネットワーキング・アプリケーションがどのように使用されているかに対する可視性が必要です。

ExtraHopは、ワイヤを通過するすべてのユーザアクティビティをパッシブに解析するので、IT部門はクラウド・アプリケーションの追跡やサポートに必要な見識を得ることができます。

- ・**自動的な発見** - パッシブに、電子メール、マーケティング、マルチメディア、ソーシャル・ネットワーキング、ストレージのための様々なクラウド・アプリケーションのアクティビティを把握することが可能
- ・**容易な拡張性** - モニタすべき追加のクラウド・アプリケーションを数分以内に定義する
- ・**詳細かつコンテキスト的な解析** - どのアプリケーションが使用されているかだけでなく、誰によって使用されているか、どのくらいの頻度で使用されているか、どのくらいの帯域が消費されているかを始めとするクラウド・アプリケーションの使用に関する詳細を用いて、迅速な措置を講じる。
- ・**履歴の遡及** - 使用傾向を把握し、異常なアクティビティを発見する



ExtraHopにより、IT部門は、組織内で使用されているクラウド・アプリケーションに対する他に類を見ない見識を得ることができます。ワイヤデータのリアルタイム解析により、ITチームは過度の帯域を消費しているユーザまたは企業ポリシーに違反しているユーザを特定するとともに、他の部門と連携して正規のクラウド・アプリケーションの使用においてより良いサポートを提供することができます。

ExtraHopクラウド・アプリケーション・モニタリング・ソリューションは、様々なクラウド・アプリケーションをモニタするように容易にカスタマイズすることができます。

無償でお試しいただけます!

無償版の仮想アプライアンスは [www.extrahop.com/discovery](http://www.extrahop.com/discovery) からダウンロードできます。

コーネットソリューションズ株式会社  
Cornet Solutions (TEL) 03-5817-3655 (代)  
[www.cornet-solutions.co.jp](http://www.cornet-solutions.co.jp)